

研究課題 (テーマ)		第4回 富山県立大学学長杯争奪 英語スピーチコンテスト	
研究者	所属学科等	職	氏名
代表者	英語教育改革推進チーム 教養教育センター	英語教育改革ディレクター 准教授	山崎 大介
研究結果の概要			
<p>本学では、「グローバル人材育成プログラム 富山県立大学版」の一部として、平成28年度より「富山県立大学学長杯争奪 英語スピーチコンテスト」を毎年実施している。令和元年度は「第4回」の大会であった。この英語スピーチコンテストは、本学学生が日頃の英語学習の成果などを多くの聴衆の前で披露するだけでなく、プロジェクトへの参加学生が学外で行う「児童英語教室」を含む地域ボランティアの報告発表等も行っており、本学における研究教育成果等を継続して広く世間に発信する上でとても重要な役割を果たしていると思われる。</p> <p>なお、「第4回」の大会は、以下の要領で開催した。</p>			
【概要】			
大会名称：「第4回 富山県立大学学長杯争奪 英語スピーチコンテスト」			
日時：令和元年10月25日(金曜日) 13時30分～15時30分			
場所：アイザック小杉文化ホール ラポール ひびきホール			
内容：開会式			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 審査委員長挨拶 富山県立大学 学長 下山 勲 ・ 審査委員等の紹介 ・ ルール説明等 			
英語スピーチコンテスト 決勝			
<ul style="list-style-type: none"> ・【学部1年次生の部】 Recitation 部門： 指定された英語の課題文 (Martin Luther King, Jr.による"I have a dream"スピーチの一部)を暗唱し発表 ・【学部2～4年次生の部】 Recitation 部門： 指定された英語の課題文 (Abraham Lincolnによる"The Gettysburg Address"の全文)を暗唱し発表 ・【学部1～4年次生の部】 自由スピーチ部門： 課題テーマ (①富山の魅力；②英語の重要性；③大学で学ぶ意義； ④ボランティアの役割；⑤地域活性化の方法)の中からひとつ選び発表 			
アトラクション			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 山崎プロジェクト 報告： <ul style="list-style-type: none"> ①児童英語教室；②多言語対応状況調査；③翻訳プロジェクト； ④国際的なイベントでの英語ボランティア；⑤海外特別研 (英国・ロンドン) 			
閉会式			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 結果発表及び表彰式 ・ 講評 富山県立大学 英語教育改革ディレクター 教養教育 准教授 山崎 大介 (大会実行委員長) ・ 閉会挨拶 富山県立大学 学生部長 伊藤 伸哉 			
大会実行委員会メンバー： TEAM 山崎 (山崎ゼミ生及び山崎英語塾生など)			
今後の展開			
<p>過去4年間で4回開催された本学の英語スピーチコンテストを振り返ると、特に、聴衆として参加するたくさんの在学生への影響が大きいだろう。同じ大学の仲間が日頃の練習の成果などを多くの聴衆の前で披露する姿に感動し、自分もさらに英語学習をがんばりたいという気持ちになっていると思われる。こうした英語スピーチコンテストの効果などを鑑みると、本学における英語スピーチコンテストを今後も継続して実施することが必要であると考えられる。</p>			